

ふるさとおもしろ統計学

本県の住宅の特徴

日当たり良く，敷地広い

私たちの生活の中で衣食住は欠くことができません。このうち、私たちの住む家は、日々の生活の本拠であって、人生のうち、多くの時間を過ごす場所でもあります。

そこで、今回は、5年に一度実施される平成5年住宅統計調査から、茨城県における住宅の特徴をみてみましょう。

まず、住宅を建物の構造別にみると、全国では、木造（防火木造を含む。）の住宅数が全体の68.1％、鉄筋・鉄骨コンクリート造が29.0％であるのに対し、本県では、木造82.1％、鉄筋・鉄骨コンクリート造15.8％であり、全国に比べて木造の割合がかなり大きいことが分かります。これは、3階以上の高層の共同住宅が、全国では住宅数の22.8％であるのに対し、本県では9.6％と少ないことなどが要因と考えられます。

次に、住宅の日照時間をみると、5時間以上ある住宅の割合が全国では60.8％、3大都市圏では54.7％であるのに対し、本県では72.7％です。他方、3時間未満の住宅の割合が全国では15.3％、3大都市圏では20.0％もあるのに対し、本県では8.1％に過ぎません。

また、一戸建・長屋建住宅の1住宅当たりの敷

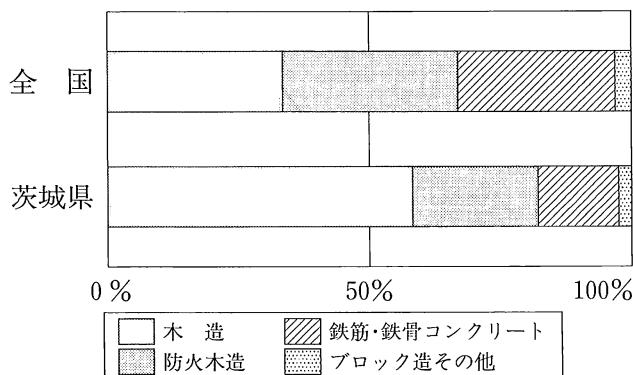
地面積の平均は、全国262㎡に対し、本県420㎡です。この数値は、47都道府県中の第1位ですが、これらの住宅の3割以上が50㎡以上の庭をもっていることなどによるものと考えられます。

こうしてみると、可住地面積が広いという自然条件に恵まれた本県では、住宅については、「木造で、日当たり良く、敷地面積が広い」という特徴があると言えるでしょう。

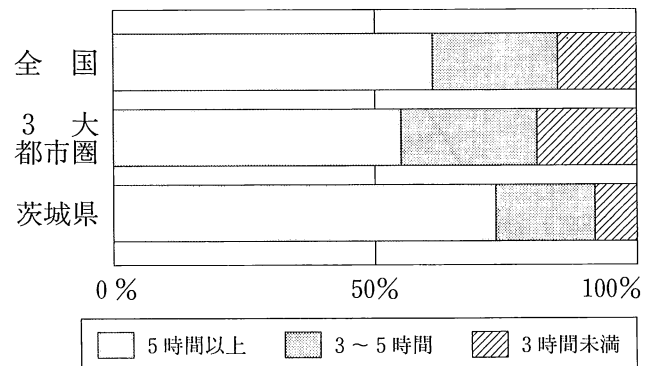
ところで、我が国は急速に高齢化が進んでおります。平成5年の調査で初めて、持ち家世帯について、階段の手すりや埋め込み式浴槽といった高齢者のための設備工事の状況を調査しました。全国で高齢者のいる世帯の8.0％でこうした工事を行ったという結果が出ていますが、本県では6.5％であり、このような住環境の整備は今後さらに進めていく必要があるのではないのでしょうか。

本年は、住宅・土地に関する最も基本的な調査である第11回目の「住宅・土地統計調査」が10月1日に実施されます。今回は、新たに高齢者に配慮した住宅の設備状況なども詳しく調べ、住宅におけるバリアフリー化の実態を明らかにします。調査対象となった皆さんにはご理解とご協力をお願いします。

住宅の構造



住宅の日照時間



※「ふるさとおもしろ統計学」は隔週金曜日、茨城新聞に掲載されています。

ふるさとおもしろ統計学

ウォーキングと健康

手軽さが受けブームに

世の中の変化とともに私たちの生活様式や余暇、社会活動もだいぶ様変わりしてまいりました。平成8年に実施された社会生活基本調査は、私たちの生活時間の配分や自由時間における余暇活動(スポーツ、学習・研究、趣味・娯楽など)について調査する唯一のもので、県民福祉の向上や住みよい茨城づくりに寄与することを目的としております。

最近の健康志向からスポーツが再び見直されております。社会生活基本調査から本県のスポーツの*行動者率をみると、第1位ボウリング(26.4%)、第2位軽い体操(25.7%)、第3位ウォーキング(22.4%)、第4位水泳(16.2%)、第5位ゴルフ、スキー(ともに14.4%)となっています。

今回はこれらのスポーツの中で、最近ブームとなっているウォーキングにスポットを当ててみたいと思います。

運動不足が指摘されている昨今ですが、運動不足解消のため、エアロビクスやジョギングがブームとなりました。近年はいつでもどこでも手軽にできるウォーキングがブームとなっています。社会生活基本調査によると、全国では、この10年間でエアロビクスの行動者率が半分以下に減少しています。本県の場合は、エアロビクスやジョギングがおおむね横ばいであるのに対し、ウォーキングの方はこの10年間で5.7ポイントも増加しております。

年代的には、55~64歳が34%と最も高く、次いで65~74歳が30.5%となっており、75歳以上でも25.1%の人が何らかの形でウォーキングを行って

います。エアロビクスは時間と費用が掛かること、ジョギングはやや苦痛を伴うことと身体に負担がかかり必ずしも健康に良いとは言えない場合もあることなどから、安全かつ手軽で健康維持にも効果的なウォーキングが特に中高年においてブームとなっているようです。

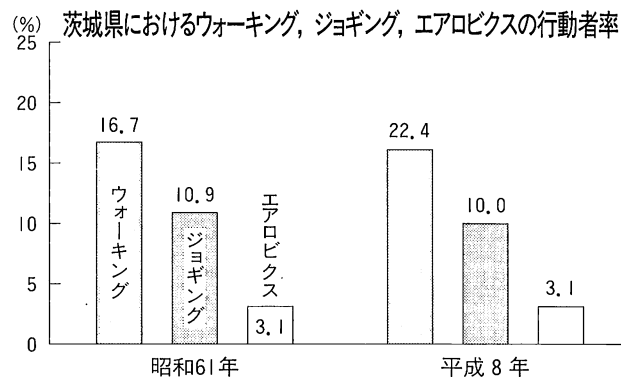
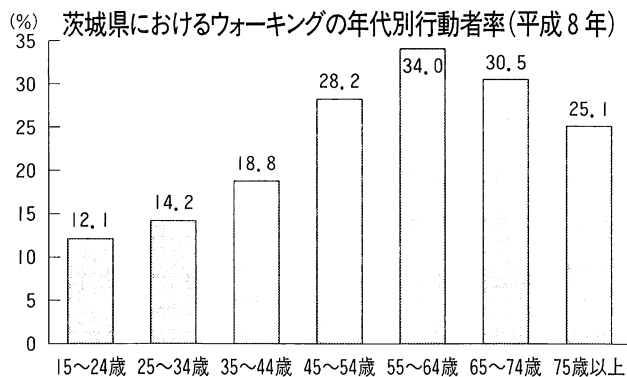
ウォーキングの効能としては、次のことが挙げられます。

- ①高血圧の改善と予防
- ②善玉コレステロールを増やして高脂血症を改善
- ③血糖値を下げて糖尿病予防
- ④その他心肺機能の向上をはじめ肥満や便秘の解消など成人病一般の予防に効果があるといわれております。

糖尿病では、1日40分~60分のウォーキングを毎日、できれば血糖値が最も高くなる食後1時間後ぐらいに行うと顕著な効果が出ます。高血圧では、30分以上のウォーキングを毎日続けることによって、最高血圧で10~20mmHgぐらい、最低血圧で5~10mmHgぐらい下がります。女性のシェイプアップにも最適で、女性の間でも人気が高くなっているようです。

アメリカのアイゼンハワー元大統領は、心臓発作で何回も倒れたことで知られておりますが、その主治医であるホワイト博士は次のように言っています。「心臓病にならないために、太り過ぎるな たばこを吸うな 歩け歩けそして歩け」と。ただ、高齢者の方や病気を患っている方は、医師のチェックを受けてから行うことが必要です。

*行動者率…15歳以上の人口に対する過去1年間に当該スポーツを行った者の割合



*「ふるさとおもしろ統計学」は隔週金曜日、茨城新聞に掲載されています。

(県統計課)

統計事務を担当して

茎崎町企画課 主任 石塚英樹

今年の4月異動により統計事務を担当になりました。担当して驚いたことは、町統計調査員の数の多さでした。町の各種非常勤職員の団体の中でも、多いほうではないかと思えます。4月中旬に町統計調査員の総会が開催され、様々な意見や要望が出されました。その主なものを上げてみますと、一つには県主催の統計調査員の研修会の内容を参加してない町調査員にも資料等で報告してほしい。二つ目は顔写真入りの調査員証明書を作成したらどうか。1つ目に関連して、町で統計新聞のようなものをつくり配布する方法もあるというようなことでした。その他、10件を超える意見・要望が出されました。町調査員の意見・要望の多さと調査に対する熱意に圧倒されました。


最初に、市町村民所得推計調査事務を行いました。給与支払報告書を、手作業で一枚一枚めくりながら産業分類をして集計しましたので、手間がかかる上に2,000件以上と一部抽出なので正確性にはやや欠けるなと思いました。それならば、県の地方課をとおし自治省が毎年行っている税務課の課税状況調査に産業分類を加えるなどして、可能な限り利用するようにして事務処理を簡素化するとともに、精度の高い統計数値が得られるように県が改善してくれたらと思いました。

次に、商工業実態基本調査を行いました。初めて統計調査員にお願いして調査を行うものでしたので、総会時のように多くの質問等がなければいいなと思いつつ説明会にのぞきました。調査の説明に当たり、重要なポイントは漏れがないようにしようと、また、調査員さんに質問されて「分

からない」ということがないように事前に、調査の手引きを何度か読み重要な部分を抜粋してまとめたり、財務諸表を見たりして私なりに少し勉強もしました。調査員さんも熱心に説明を聞いてくださり難しい質問もなく無事説明を終了できました。調査票の提出時において、ベテランの調査員さんでしたので不備な点は事前に会社に問い合わせをして訂正してくださったので、私が直接会社に足を運んだのは数社ですみました。

最近、調査対象者が調査を拒否したり、昼間不在世帯が増えていることにより夜間調査が増大するなど統計調査をとりまく環境は厳しくなっているようであります。統計は、国や地方が行政を行う上で資料として利用されるだけであり、直接その効果を見ることができないため調査対象者の理解が得がたく、調査対象者の大半は、「面倒だな」と思っているようであります。そのような対象者の心理は、なかなか変えることができないからケースバイケースで、調査員の応接のテクニックにより、また、調査員が地域社会において親しみのある人間関係を築くことにより、調査への協力を得ることができるのであります。

統計事務を担当して、日が浅いので各種統計事務や調査員さんの現場での苦勞についても分からないことが多いですが、統計調査の重要な部分を担う調査員さんがスムーズに調査に当たれるよう段取りをよくすることを心がけるとともに、一つ一つの確に統計事務をこなしていきたいと思ひます。

【新着資料案内】【新着資料案内】

この資料は、平成10年8月中に行政情報センター・統計資料コーナーに到着した主なものです。ご利用ください。
行政情報センター 本庁舎地下1階 TEL 029-221-8111 (内線 2238・2239)

行政資料名	発行所(者)	行政資料名	発行所(者)
中央省庁関係			
国立公文書館年報 平成9年 27号	国立公文書館	交通安全実施計画平成10年度・実施状況平成9年度	交通安全対策会議
全国消費実態調査報告 平成6年 第6巻 その1	総務庁統計局	物価安定対策事業の概要 平成9年度	生活文化課
統計基準年報 平成8年度	〃	環境放射線等常時監視結果 平成8年度	公害技術センター
労働力調査特別調査報告 平成10年2月	〃	環境放射線等常時監視結果 平成9年度	〃
防衛白書 平成10年版	防衛庁	公害技術センター年報, 茨城県 平成9年度	〃
経済白書 平成10年版	経済企画庁	水質環境基準水域類型指定図, 茨城県	環境対策課
管内経済統計年報 平成10年版	関東財務局	在宅医療を始めるに当たって	社会福祉課
茨城県漁業の動向 平成9年度	関東農政局	地域ケアシステム事例集 平成9年度	〃
工業統計表 平成8年 産業編	通商産業省大臣官房	婦人保護事業の概要 平成9年	婦人相談所
工業統計表 平成8年 品目編	〃	長寿社会対策関係施策の概要 平成10年度版	高齢福祉課
通商白書 平成10年版 <各論>	通商産業省	国民健康保険疾病分類統計表	医療福祉課
通商白書 平成10年版 <総論>	〃	中小企業創造活動促進法の手引き	商工政策課
中小企業施策総覧 平成10年度版	中小企業庁	煙火消費ハンドブック	工業技術課
労働白書 平成10年版	労働省	働く女性のハンドブック	労政課
住民基本台帳人口要覧 平成10年3月31日現在	自治省行政局	農業協同組合模範定款例, 茨城県	農業経済課
茨城県関係			
組織等規程集, 茨城県 平成10年6月1日	人事課	米穀流通関係資料	農産課
工業開発基本方針	交通・産業立地課	国際化対応園芸産地育成強化推進事業平成9年度	農業技術課
茨城県の人口(町丁字別) 平成10年4月1日現在	統計課	茨城県の国土調査 平成10年度	農地計画課
茨城県のすがた'98	〃	関東ローム地域	道路維持課
		会社、公社、団体等	
		軽自動車車両数 市区町村別 平成10年3月末現在	(財)全国軽自動車協会

編集後記

今月号に掲載した学校基本調査によると、本県の大学等進学率は、39.5%で過去最高となりました。

今後も進学率はさらに上がることが予想されます。しかし、1992年をピークに18歳人口は減少を続けており、2009年には受験生全員が大学に入ると言われています。大学側には厳しい状況であると同時に、これからの進学希望の学生には、大学に入って本当に何をやりたいのか考える必要があるのではないのでしょうか。
(KM)

統計いばらき

1998.9 No.533

平成10年9月発行

編集兼発行/茨城県企画部統計課

茨城県統計協会

〒310-8555 水戸市三の丸1丁目5番38号

電話 029-221-8111(内線)2651・2652

029-221-5505(直通)

FAX 029-228-0961

印刷所/富士オフセット印刷株式会社